

変革を迫られる日本、分断する世界

国際政治学者
三浦 瑠麗

- * 安全保障環境の変容
- * お粗末な政治状況
- * 愚かな経済制裁追従
- * 米中関係の歴史的転換
- * 米国頼りの日本
- * 政権交代の可能性
- * 現状維持に傾く若年層
- * 習近平の抱えるリスク
- * 制裁は戦争行為と同じ
- * 一步先のトレンド



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

本日は、このところ毎年お招きしておりますが、三浦瑠麗さんにおいていただきました。1980年のお生まれで、東大農学部卒業後、法学部で博士号を取られて、国際政治を中心に、今日本を代表する論客として活躍しております。

皆さんご存じのように、安倍さんが撃たれたという一報が入ってまいりました。へん騒然としておりますが、日本もいろんな意味で、これからいろんな混乱や困難が待ち受けているかもしれません。そういった中で、こういったことを考えて、どういったことをこれからしなければいけないか、われわれ自身がいろいろ問われている面があるかと思えます。そういう意味で、今日は三浦さんが変革を迫られる日本とい

うこととお話をされるということでございますので、じっくりとお聞きしたいと思います。それでは三浦さん、よろしくお願いいたします。（拍手）

安全保障環境の変容

三浦 ご紹介ありがとうございます。皆様、1年ぶりですかね、三浦でございます。本日はよろしくお願いいたします。

ちょうど永田町の私のオフィスを出るときに、私はニュースに気づかないで普通に準備をして出たら、うちの運転手から「大変なことが起きました」と言われて、まさかですよ。たとえば、列車事故であるとか火山噴火であるとかそういうことは予想できても、安倍晋三さんが後